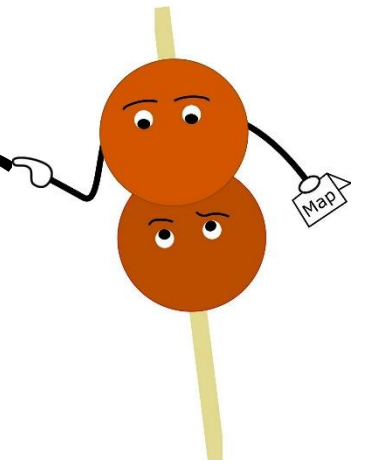


# 2019年度インカレスプリント テクニカルミーティング資料

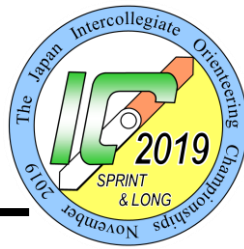


2019年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
スプリント競技部門 競技責任者 近藤恭一郎

1. 競技情報
2. 地図情報
3. テレイン状況
4. 競技場の注意点
5. その他の注意点



# 1. 競技情報



# コース情報



クラス	距離[km]	登距離[m]	優勝設定時間[分]
ME	2.6 (3.6)	100	15
WE	2.0 (2.8)	80	15
MUA1	2.0 (2.4)	90	12
MUA2	2.1 (2.4)	90	12
MUA3	2.0 (2.4)	90	12
MUF1	1.9 (2.2)	60	12
MUF2	1.8 (2.2)	60	12
WUA1	1.7 (2.0)	60	12
WUA2	1.8 (2.0)	60	12
WUF	1.6 (1.8)	60	12

( ) 内の距離は本競技において最も早く走れると予想される距離です。 4

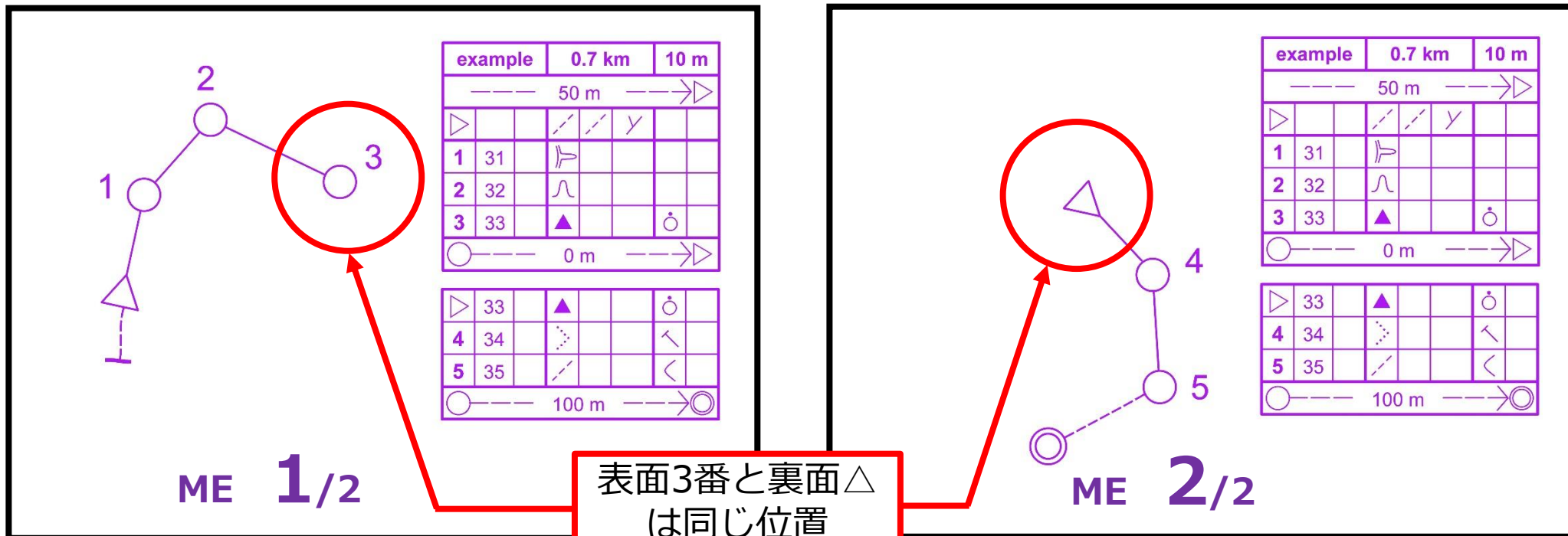


## 2. 地図情報

# 地図仕様

縮尺	1:4000
等高線間隔	2m
走行可能度	4段階表記
地図サイズ	選手権の部：A4（フリップ式） 一般/併設の部：A4（片面印刷）
地図表記	JSSOM2007準拠
コントロール位置説明	JSCD2008準拠
特殊記号	 舗装区域（歩道・遊歩道等）
	 舗装区域（車道・駐車場等）
	× 人工特徴物 （祠、電源盤、案内板、遊具）
	○ 石碑
	○ 目立つ大きな樹木

# 地図印刷方式について



※図は一例です

選手権の部で使用する地図はフリップ式となっています。

【フリップ式について】

コースの前半と後半がそれぞれ1枚ずつの紙の片面に印刷されており、合わせて1枚になった状態でシーリングされています。1枚目の最後のコントロールが2枚目のスタート位置（△で表記）になっています。

2枚目のコントロール番号は1枚目からの連番で番号が振られています。

コース距離と登距離の表記は1枚目2枚目共に全体の距離と登距離が記載されています。






# コントロール位置説明

コントロール特徴物[岩崖・岩壁]におけるG欄フラッグの位置の欄に方向を示すため、以下のような根元の記号を用いています。

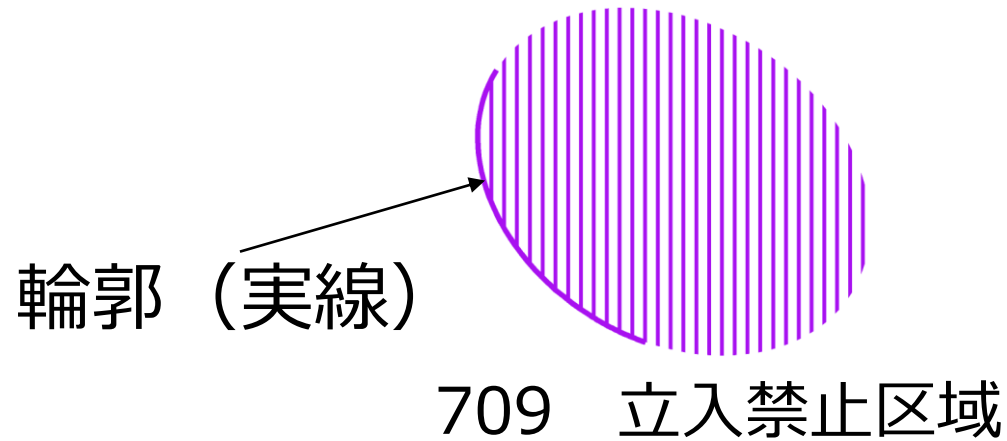




# 通過禁止表記① (要項3.1より抜粋)

スプリント通過禁止表記一覧		
	201	通過不能ながけ
	304.1	通過不能な水域
	421	通過不能な植生
	521.1	通過不能な壁
	524	通過不能な柵または手すり
	526.1	建物
	528.1	立入禁止区域

# 通過禁止表記② (要項3.1より抜粋)



地図上で「709 立ち入り禁止区域」で示された箇所は通過禁止ですが、基本的には現地にテープを張っていません。パープルの実線で表記された箇所には現地に青黄色テープを張ります。渉外の都合上、テープが足元に張られている箇所も存在します。



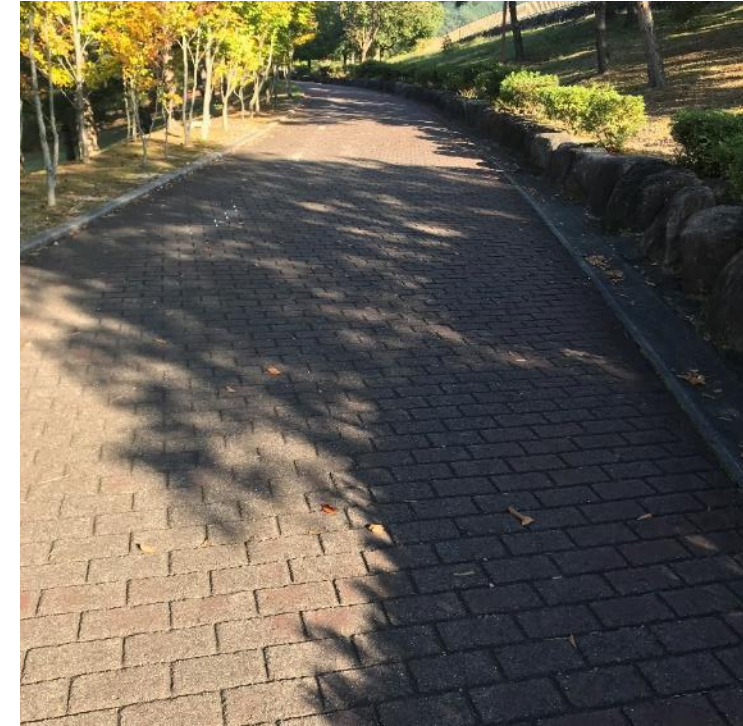


# 3. テレイン情報

# テレイン状況

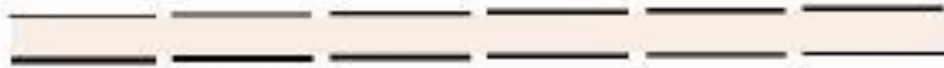
529 舗装区域（車の通行あり）

529 舗装区域（車の通行なし）



# テレイン状況

## 506.1 未舗装の歩道または小道



# テレイン状況

## 507 小さな未舗装の歩道または小道



本テレインでは作図の都合上、規定と異なった使用をしています。



# 人工特徴物の例（記号表記：×）

机とベンチ



電源盤



ベンチ



# 特殊記号の例（記号表記：○）

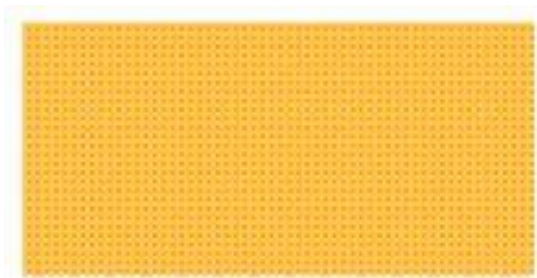
石碑





# テレイン状況

## 401 開けた土地



基本的には当該図式の規定に適合する箇所に用いておりますが、右図のようなスポーツ施設内の舗装区域についても地図の判読性の観点から同記号を使用しています。



# 競技場内スタンド

本競技では中津川公園陸上競技場のスタンドを使用します。

スタンドには写真のような通路に沿った備え付けの柵がありますが、地図の判読性の観点から地図上での表記がなされていません。備え付けのスタンドの柵の横断は妨げません。

スタンド内の座席は全て段差（529.1）の表記となっています。  
競技中は**座席を踏まない**ように気を付けてください。



備え付けのスタンドの柵



スタンド内の座席

# 人工柵について

トレイン内に以下のような人工柵を設けています。

写真① ハードルと青黄色テープ

写真② ポールと青黄色テープ

いずれも地図上では  
「521 通行不能な壁」  
で表記しています。

521 通行不能な壁



写真①

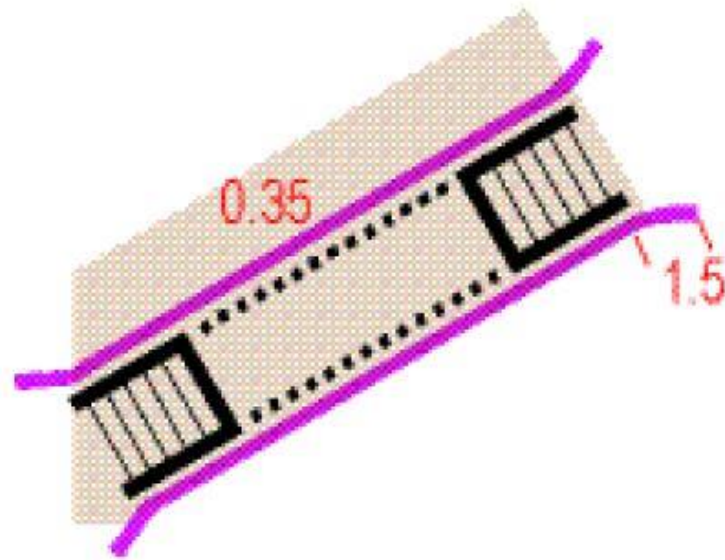


写真②

# 横断地点

## 708 横断部分

地図の判読性の観点から横断部分におけるパープルの表記を描いていない箇所があります。





## 4. 競技上の注意点



# 選手権の部スタートについて

役員立会いの下でクリアチェックを行ったあとに  
スタート3分前枠にお入りください。

各自で動作確認を行った後に、スタート2分前枠に  
お入りください。スタート2分前枠にてコントロー  
ル位置説明を配布します。

スタートの際には、**チャイマーの音が鳴った後に  
SIチップを差し込んでから地図を取る**ようにして  
競技を開始してください。

# 監視員・コントロールガードについて



選手権の部のコントロール周辺において、テレイン内に運営役員による監視員および学生からの公募によるコントロールガードを配置しています。



# 一般の公園利用者について

大会当日は一般の方が公園を利用しています。  
走行中の接触が起こらないように十分気を付けて  
競技を行ってください。

トラブルが起こった場合は速やかに本部にご連絡  
ください。



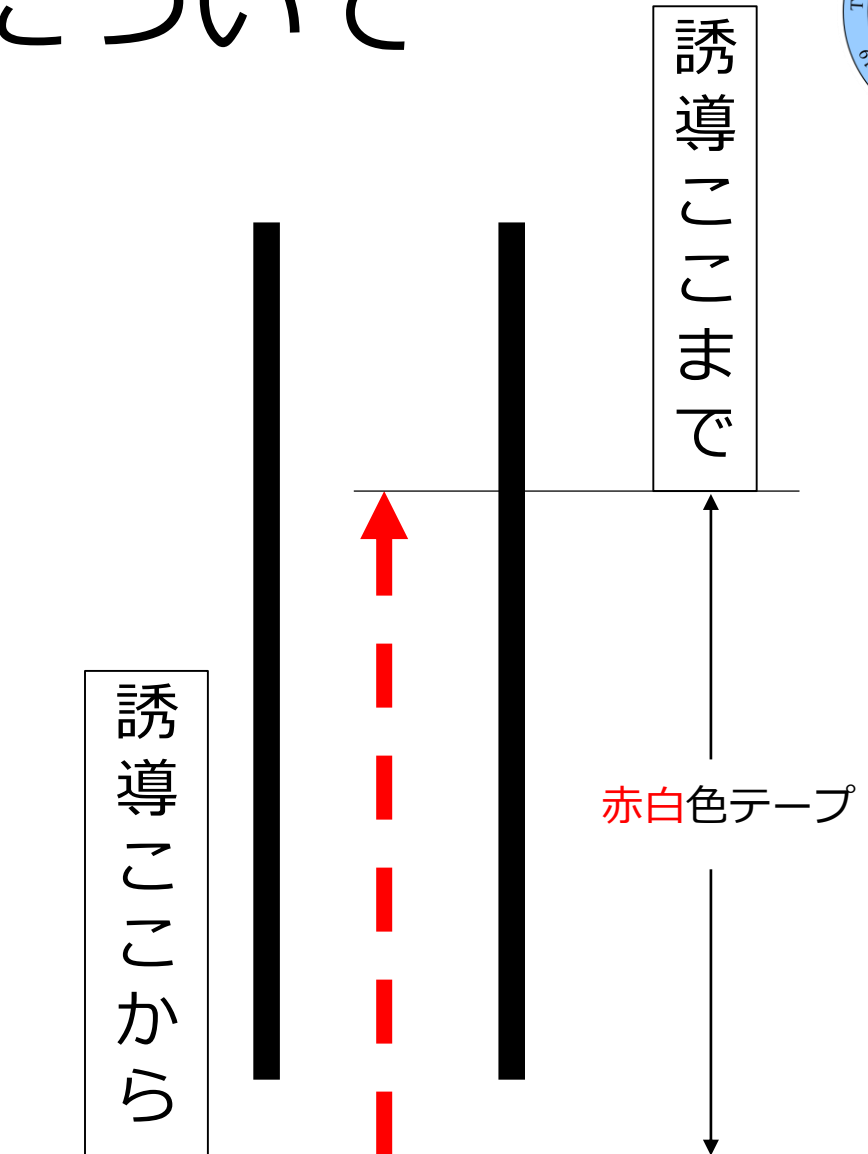
# 競技中の誘導について

選手権の部において、1マップ目に一部誘導区間が存在します。

競技中の誘導は赤白色テープ誘導です。誘導の開始地点に「誘導ここから」、誘導の終了地点に「誘導ここまで」の看板を設置します。

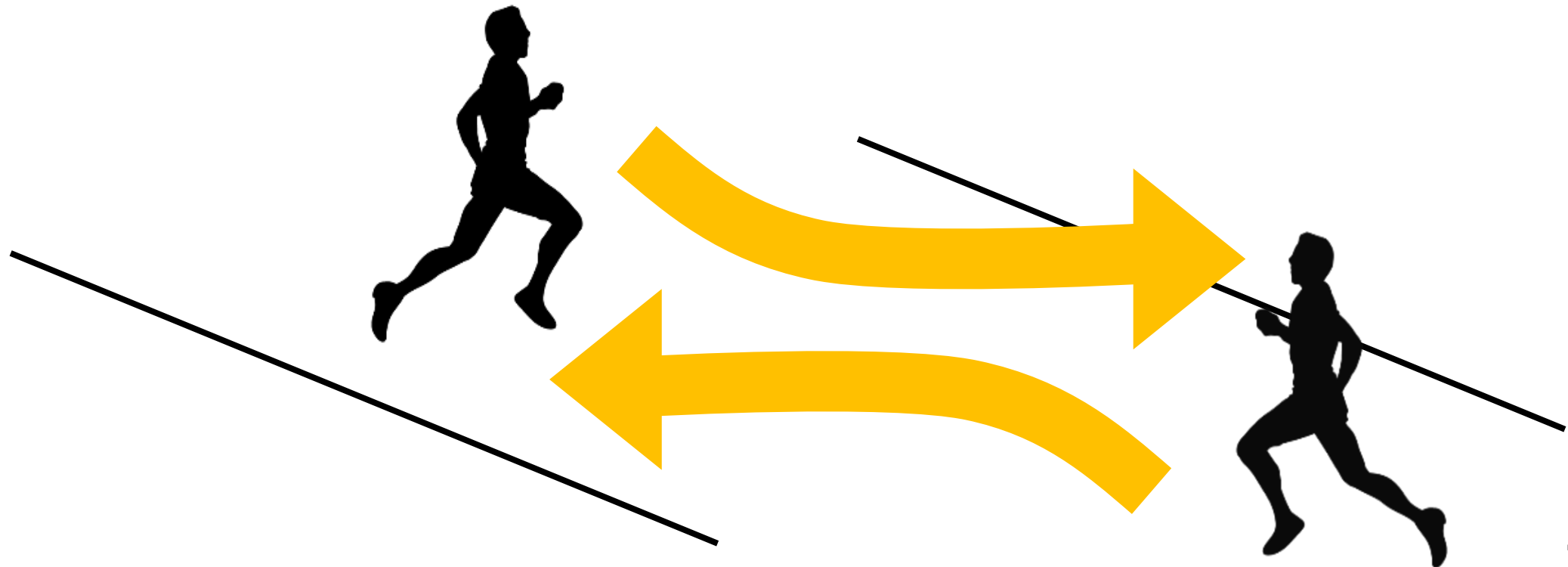
また、競技中に誘導区間以外で赤白色テープ沿いを通行するようなルートも存在します。他の競技者との接触に十分注意して通過してください。

誘導の開始点には必ずコントロールが存在します。



# 狭路の走行について

競技中は狭い道を走行する箇所が存在します。選手同士の交錯を避けるため、避ける際は左側に寄って走行してください。



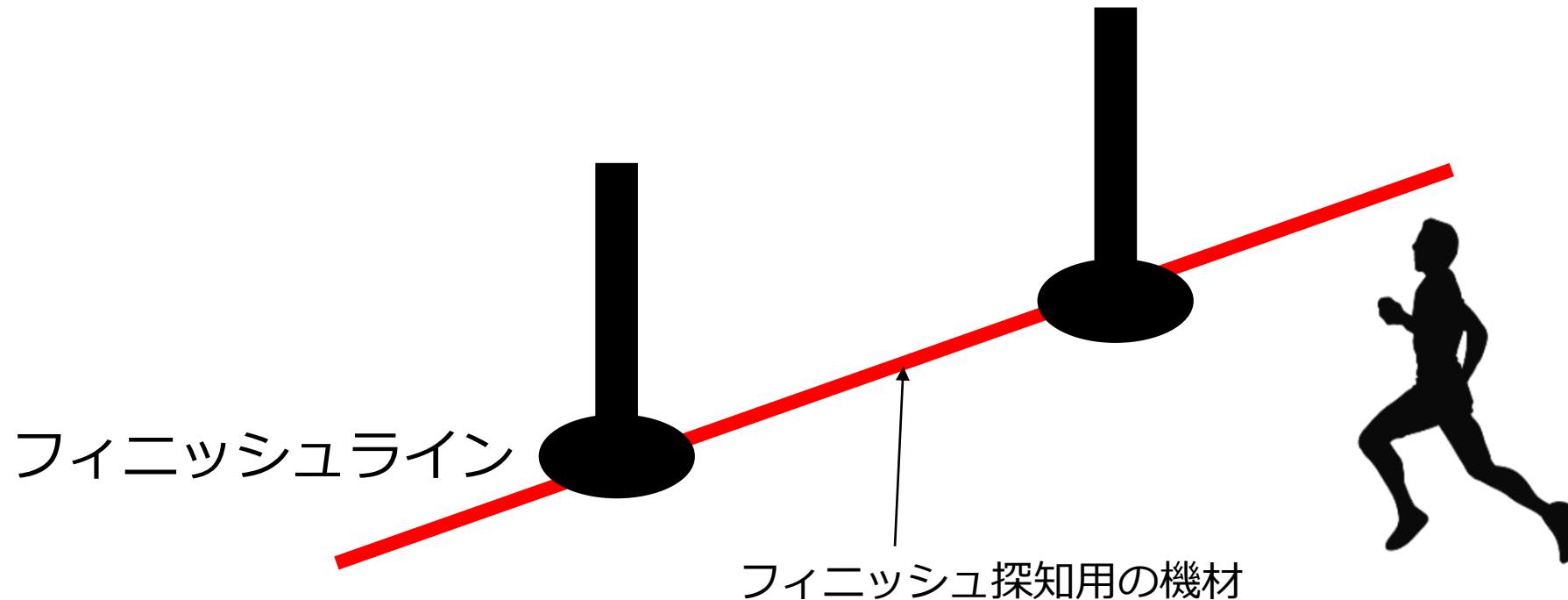


# Ver3 Ecard使用上の注意

Ver3 Ecardに付属する画面の番号表示は、地図上のコントロール番号と異なる場合があります。

# 走り抜けフィニッシュについて

選手権の部では走り抜けフィニッシュ方式を採用しています。フィニッシュ探知用の機材を踏んだり蹴ったりしないように注意してください。





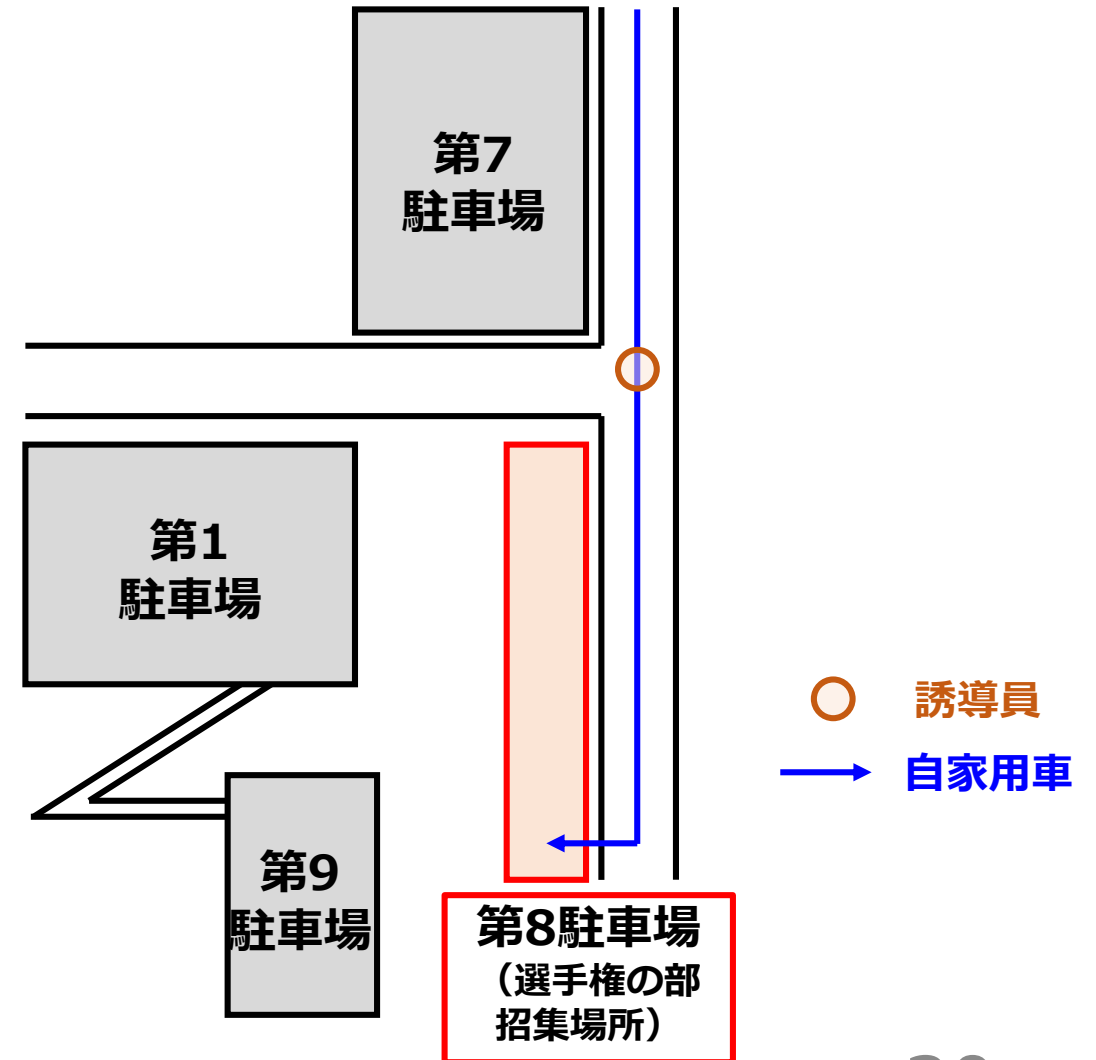
## 5. その他の注意点

# 選手権招集について

選手権の部出場者及び選手権の部に同伴する各大学のオフィシャルは第8駐車場に集合してください。

該当者は第8駐車場以外への入場を禁止します。

選手権の部招集完了時刻は8:30を予定しています。招集時刻まで第8駐車場にて運営役員の指示に従って待機してください。





# GPS時計

走行中のログを取るためにGPS機能付き腕時計を使用することは妨げませんが、GPS機能を利用した現在の地の特定を禁じます。

SIACとGPS時計を同じ腕につけるとSIACの感度が低下する場合があります。



# 通信機器について

競技中は携帯電話やタブレット（以下、各種通信機器）の使用を一切禁止します。

また、選手権の部においては**選手招集以降の各種通信機器の使用**を禁止します。

それ以外の場所（会場など）での使用は制限しません。





# 競技中の実況

選手権の部競技中において、競技者の中間地点通過速報やフィニッシュタイムとその時点での順位を放送にてお伝えしますが、競技中の選手本人に聞こえる可能性があります。

また、演出の都合上必ずしも競技者全員の放送が行われるとは限りません。ご了承ください。



# 裁定委員

スプリント競技部門の裁定委員は以下の方に決定いたしました。

菅谷 裕志 (名古屋大学卒)

稲田 旬哉 (大阪市立大学卒)

小野澤 清楓 (群馬大学卒)



# 事前質問

11月7日（木）23:59まで質問受付期間とします。  
質問がある場合は、大学毎に質問をまとめた上で  
[icsl2019info@googlegroups.com](mailto:icsl2019info@googlegroups.com)宛に連絡をお  
願いします。

回答は大会当日、公式掲示板に掲載します。

上記の受付期間を過ぎた質問は受け付けません。

# 事前質問について

テクニカルミーティング資料公開前に頂いた質問  
について回答します。

<質問者：早稲田大学オフィシャル>

## 6.4 スタート待機所

「スタート待機所は青空会場です。必要に応じて各自でテント等の風雨を防ぐ装備をご用意ください。」

とありますが、待機所の地面にペグを打つことは可能でしょうか。また、地面は舗装、土、芝生のいずれなのかも教えていただきたいです。

<回答>

- ・ペグ打ちは可能です。
- ・地面の種類は詳細にはお伝え出来ません。晴天時には敷物を敷いて座れば不快ではない場所です。雨天時を考慮して浸水性の低い敷物を持参することを推奨します。